



中小企業の若手社員が語る

「中小企業の魅力」

一番の魅力は、「距離が近いこと」

「味」力なら、アットホームなイメージの「お鍋」

企業(特別)ヒアリングの結果について

近畿財務局では、管内の経済情勢等を把握する一環として、26年2月から5月にかけて、関西地域の中小企業56社にヒアリングを実施しました。今回は、社長等から40歳以下の若手社員をご紹介いただき、「中小企業の魅力」、「入社してからのエピソード」等について、お話を伺いました。

本日、その結果を取りまとめましたので、公表します。

ヒアリング結果の概要は、次のとおりです。

1. 今回ヒアリングを実施した若手社員60名の内訳(新卒社員・転職者)は、新卒社員が29名、転職者が31名となっています。
60名の勤務年数は、「10年未満」が72%、「10年以上」が28%となっています。
2. 中小企業の魅力を伺ったところ、「距離が近い」が89票で1位、「自由」が42票で2位、「自分の力を発揮しやすい(自分の影響力)」が19票で3位となりました。
3. 中小企業の魅力を味(料理)に例えてもらったところ、「具材は自由。調理するスピードも早い。」、「みんなでわいわいと楽しめるアットホームなイメージ」として1位に「お鍋」(23票)、「噛めば噛むほど味が出てきて病みつきになる」として2位に「するめ」(6票)、「新しい発見の連続で、刺激的」として3位に「エスニック料理」(4票)となりました。
4. 中小企業の色を漢字一字で表現してもらったところ、1位は「情熱を表現しやすい」、「とにかく熱い」という理由で「赤」(12票)、2位は「様々な色に変化できる可能性」、「対応力」を理由に「白」

(11 票)となりました。

5. どの企業にも社員を大切に作る風土が根付いており、「社員各々のスキル向上！『マンパワーアップ制度(株式会社山岡製作所)』」、「社長自らトイレ掃除！『3S 活動(株式会社山田製作所)』」、「アクション・プラン(東海バネ工業株式会社)」などの人材育成、現場環境の改善、社員のモチベーション・アップに繋がる各種制度・行事が実施されています。

若手社員からのメッセージ～学生に伝えたい「3つのこと」～

- ① 挑戦しろ! 「普通は時代遅れ。普通でない何かを身につけろ。」
- ② 視野を拓けろ! 「型にはまった人間に魅力なし。」
- ③ 目的を持て! 「何のためにするのか、目的・目標をしっかりと見定めろ。」

今回のヒアリングは、当局の若手職員(40歳以下)の中から希望者を募り、応募のあった20名で実施しました。

ほぼ同時期に生まれ、それぞれの道を歩んできた同世代の若手社員が、「今、何を考え」、「何を指してきたのか」、「そこにはどんな苦勞があったのか」、などの生の声を自分の耳・目で確認することにより、机上では得られない知識や現場感覚を磨き、各自が今後の行政に生かしていくことを目指して実施したものです。

当局では、今後ともこうした取組み等を通じて、地域との関わりを深め、財務局の使命である「地域貢献」に努めてまいります。

【お問い合わせ先】財務省近畿財務局

総務部 総務課 企画係

TEL : 06-6949-6390 (谷上、中留)

